

昭和48年11月	制定
昭和52年1月	改訂
昭和54年2月	改訂
昭和58年3月	改訂
昭和63年10月	改訂
平成14年4月	改訂
平成14年11月	改訂
平成14年12月	改訂
平成17年10月	改訂
平成24年11月	改訂
平成26年11月	改訂
平成28年3月	改正
平成29年11月	改正

## プレストレストコンクリート工学会賞表彰規定

公益社団法人 プレストレストコンクリート工学会

### (総 則)

第1条 プレストレストコンクリート工学会（以下本工学会という）によるプレストレストコンクリート工学会賞（以下P C工学会賞という）の表彰はこの規定による。

### (賞の内容)

第2条 P C工学会賞は次の4分類よりなる。

(1) 論文賞 (JPCI Award for Outstanding Papers)

プレストレストコンクリートに関する技術の進歩、発展に貢献したと認められる論文等を対象とし、本工学会の各種刊行物に発表された論文、工事報告等から選ばれる。ただし、解説、論説は候補の対象としない。

本工学会以外の刊行物に発表されたもので特に優秀なものについては選考対象とすることができる。

(2) 作品賞 (JPCI Award for Outstanding Structures)

プレストレストコンクリート構造物の新設・改築・改修で、計画、設計、施工あるいは美観、機能・性能の回復・向上（改築・改修）などの面においてすぐれた特色を有し、プレストレストコンクリート技術の発展または普及に貢献したと認められる作品で、本工学会の各種刊行物に発表された作品から選ばれる。

本工学会以外の刊行物に発表されたもので特に優秀なものについては選考対象とすることができる。

作品賞には、土木構造物、建築構造物、改築・改修された構造物の3部門を設ける。

(3) 技術開発賞 (JPCI Award for Outstanding Engineering Innovations)

プレストレストコンクリート構造物の新設・改築・改修の設計施工に対して創意工夫に富み、プレストレストコンクリート技術の発展または普及に貢献したと認められる実用化技術で、本工学会の各種刊行物に発表されたものから選ばれる。

本工学会以外の刊行物に発表されたもので特に優秀なものについては選考対象とすることができる。

(4) 施工技術賞 (JPCI Award for Outstanding Accomplishments of Constructions)

プレストレストコンクリート構造物の建設・維持・保全における工事で、創意工夫に富み、プレストレストコンクリートの施工技術の発展または普及に貢献したと認められる施工から選ばれる。

### (選考委員会)

第3条 P C工学会賞を選考するために選考委員会をおく。

2. 選考委員会委員は、本工学会の正会員の中から理事会が選出し、委員長は委員の互選とする。

3. 選考委員会で受賞候補の選考を行い、受賞候補を決定する。

4. 選考委員会の運営その他については別に内規で定める。

(賞の決定、表彰の時期、方法)

第4条 PC工学会賞は選考委員会の答申を受けて理事会において決定する。

表彰は毎年1回通常総会において賞状と副賞を授与して行なう。

(論文賞以外において協同業績を表彰する場合には賞状のみ協同者ごとに贈る。)

#### 附 則

1. この規定は、平成28年通常総会后より実施する。
2. この規定の改廃は、委員会の発議により理事会が決定する。